

平成26年3月期 第2四半期決算概要

平成25年11月15日

会 社 名 ソニー損害保険株式会社

(URL <http://www.sonysonpo.co.jp/>)

代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 丹羽 淳雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 村上 敏也 TEL (03)5744-0320

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期 (中間期) の業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 9月中間期	44,279	5.8	2,872	520.0	1,848	669.8
24年 9月中間期	41,845	6.1	463	△ 37.3	240	△ 47.1

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
25年 9月中間期	4,620	35	—	—
24年 9月中間期	600	19	—	—

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
25年 9月中間期	134,474	21,865	16.3	54,663	93
25年 3月期	127,421	19,934	15.6	49,835	16

(参考) 自己資本 25年9月中間期 21,865百万円 25年3月期 19,934百万円

2. その他

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- | | | |
|-----------------|-------------------|-------------------|
| ① 期末発行済株式数 | 25年9月中間期 400,000株 | 25年3月期 400,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年9月中間期 一株 | 25年3月期 一株 |
| ③ 期中平均株式数 (中間期) | 25年9月中間期 400,000株 | 24年9月中間期 400,000株 |

1. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	8,443	5,934
有価証券	88,670	99,448
有形固定資産	1,160	1,921
無形固定資産	7,515	7,518
その他資産	17,677	15,391
未収金	11,892	9,706
その他の資産	5,785	5,685
繰延税金資産	3,953	4,258
資産の部合計	127,421	134,474
負債の部		
保険契約準備金	99,209	103,904
支払備金	28,599	29,213
責任準備金	70,609	74,690
その他負債	6,537	6,804
未払法人税等	227	1,586
その他の負債	6,309	5,218
退職給付引当金	850	901
役員退職慰労引当金	53	16
賞与引当金	756	891
特別法上の準備金	80	90
価格変動準備金	80	90
負債の部合計	107,487	112,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	20,000	20,000
利益剰余金	△ 20,492	△ 18,644
株主資本合計	19,507	21,355
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	426	509
評価・換算差額等合計	426	509
純資産の部合計	19,934	21,865
負債及び純資産の部合計	127,421	134,474

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自	平成24年4月1日	(自	平成25年4月1日
	至	平成24年9月30日)	至	平成25年9月30日)
経常収益		42,373		44,900
保険引受収益		41,861		44,297
(うち正味収入保険料)		41,845		44,279
(うち積立保険料等運用益)		15		17
資産運用収益		478		587
(うち利息及び配当金収入)		470		591
(うち有価証券売却益)		24		13
(うち積立保険料等運用益振替)	△	15	△	17
その他経常収益		34		15
経常費用		41,910		42,028
保険引受費用		31,794		31,794
(うち正味支払保険金)		23,137		23,299
(うち損害調査費)		2,801		3,078
(うち諸手数料及び集金費)		706		722
(うち支払備金繰入額)		2,428		613
(うち責任準備金繰入額)		2,720		4,080
資産運用費用		5		1
(うち有価証券売却損)		3		-
営業費及び一般管理費		10,098		10,228
その他経常費用		12		3
経常利益		463		2,872
特別利益		-		-
特別損失		10		10
固定資産処分損		0		0
特別法上の準備金繰入額		9		10
価格変動準備金繰入額		9		10
税引前中間純利益		453		2,861
法人税及び住民税		12		1,356
法人税等調整額		200	△	342
法人税等合計		213		1,013
中間純利益		240		1,848

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,000	20,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,000	20,000
資本剰余金合計		
当期首残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,000	20,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	△ 21,946	△ 20,492
当中間期変動額		
中間純利益	240	1,848
当中間期変動額合計	240	1,848
当中間期末残高	△ 21,706	△ 18,644
利益剰余金合計		
当期首残高	△ 21,946	△ 20,492
当中間期変動額		
中間純利益	240	1,848
当中間期変動額合計	240	1,848
当中間期末残高	△ 21,706	△ 18,644
株主資本合計		
当期首残高	18,053	19,507
当中間期変動額		
中間純利益	240	1,848
当中間期変動額合計	240	1,848
当中間期末残高	18,293	21,355
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△ 44	426
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	117	83
当中間期変動額合計	117	83
当中間期末残高	73	509
評価・換算差額等合計		
当期首残高	△ 44	426
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	117	83
当中間期変動額合計	117	83
当中間期末残高	73	509
純資産合計		
当期首残高	18,009	19,934
当中間期変動額		
中間純利益	240	1,848
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	117	83
当中間期変動額合計	357	1,931
当中間期末残高	18,366	21,865

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自	平成24年4月1日	(自	平成25年4月1日
	至	平成24年9月30日)	至	平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間純利益		453		2,861
減価償却費		725		1,001
支払備金の増減額 (△は減少)		2,428		613
責任準備金の増減額 (△は減少)		2,720		4,080
退職給付引当金の増減額 (△は減少)		60		51
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)		5	△	36
賞与引当金の増減額 (△は減少)		42		135
価格変動準備金の増減額 (△は減少)		9		10
利息及び配当金収入	△	470	△	591
有価証券関係損益 (△は益)	△	18	△	12
有形固定資産関係損益 (△は益)		0		0
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)		1,906		2,088
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	△	1,072	△	1,178
小 計		6,791		9,024
利息及び配当金の受取額		595		684
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△	95		201
営業活動によるキャッシュ・フロー		7,291		9,909
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出	△	15,132	△	16,349
有価証券の売却・償還による収入		10,780		7,438
資産運用活動計	△	4,351	△	8,911
営業活動及び資産運用活動計		2,939		998
有形固定資産の取得による支出	△	67	△	815
その他	△	2,162	△	861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	6,581	△	10,588
財務活動によるキャッシュ・フロー				
財務活動によるキャッシュ・フロー		-		-
現金及び現金同等物に係る換算差額		-		-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		710	△	678
現金及び現金同等物の期首残高		5,635		8,617
現金及び現金同等物の中間期末残高		6,346		7,939

2. その他情報

損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

期 別 科 目		前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率
		(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		41,300	43,632	2,331	5.6%
(元受正味保険料)		(41,300)	(43,632)	(2,331)	(5.6)
経	保険引受収益	41,861	44,297	2,435	5.8
	(うち正味収入保険料)	(41,845)	(44,279)	(2,433)	(5.8)
	保険引受費用	31,794	31,794	0	0.0
	(うち正味支払保険金)	(23,137)	(23,299)	(161)	(0.7)
	(うち損害調査費)	(2,801)	(3,078)	(276)	(9.9)
常	(うち諸手数料及び集金費)	(706)	(722)	(15)	(2.3)
	資産運用収益	478	587	108	22.7
	(うち利息及び配当金収入)	(470)	(591)	(121)	(25.8)
	(うち有価証券売却益)	(24)	(13)	(△10)	(△44.3)
	資産運用費用	5	1	△4	△81.4
損	(うち有価証券売却損)	(3)	(—)	(△3)	(△100.0)
	営業費及び一般管理費	10,098	10,228	130	1.3
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(10,047)	(10,184)	(137)	(1.4)
	その他経常損益	21	12	△8	△41.2
	益	463	2,872	2,408	520.0
特別損益	(保険引受利益)	(18)	(2,316)	(2,297)	(12,104.6)
	特別利益	—	—	—	—
	特別損失	10	10	0	3.7
特別損益	特別損益	△10	△10	△0	—
	税引前中間純利益	453	2,861	2,408	531.4
法人税及び住民税	12	1,356	1,344	10,706.4	
法人税等調整額	200	△342	△543	△271.0	
法人税等合計	213	1,013	800	375.6	
中間純利益	240	1,848	1,608	669.8	
諸比率	正味損害率	62.0%	59.6%		
	正味事業費率	25.7%	24.6%		

(注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。

2. 諸比率は次の算式によつております。

$$\text{正味損害率} = (\text{正味支払保険金} + \text{損害調査費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

$$\text{正味事業費率} = (\text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日)		
	金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災	111	0.3	68.7	115	0.3	3.5
海 上	—	—	—	—	—	—
傷 害	3,895	9.4	6.9	4,124	9.5	5.9
自 動 車	37,293	90.3	5.5	39,391	90.3	5.6
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
合 計	41,300	100.0	5.8	43,632	100.0	5.6

正味収入保険料

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日)		
	金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災	73	0.2	13.6	82	0.2	12.4
海 上	74	0.2	294.7	68	0.2	△ 7.0
傷 害	4,009	9.6	7.0	4,254	9.6	6.1
自 動 車	37,155	88.8	5.5	39,264	88.7	5.7
自動車損害賠償責任	532	1.3	30.6	608	1.4	14.3
合 計	41,845	100.0	6.1	44,279	100.0	5.8

正味支払保険金

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日)		
	金 額	増減率	正 味 損害率	金 額	増減率	正 味 損害率
火 災	0	△ 98.8	15.8	0	1.3	6.4
海 上	142	1,098.4	192.3	77	△ 45.8	112.1
傷 害	941	8.6	26.6	1,010	7.2	26.8
自 動 車	21,562	8.5	65.2	21,667	0.5	62.7
自動車損害賠償責任	489	19.4	91.9	544	11.1	89.4
合 計	23,137	9.2	62.0	23,299	0.7	59.6

リスク管理債権

該当事項はありません。

有価証券関係

1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種 類		前事業年度 (平成25年 3月31日)			当中間会計期間 (平成25年 9月30日)		
		貸借対照表 計上額	時 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照 表計上額を超え るもの	公 社 債	73,019	79,207	6,188	72,369	76,880	4,510
	外国証券	497	516	19	497	513	16
	小 計	73,516	79,723	6,207	72,866	77,394	4,527
時価が貸借対照 表計上額を超え ないもの	公 社 債	—	—	—	87	87	△ 0
	合 計	73,516	79,723	6,207	72,954	77,481	4,527

2. その他有価証券

(単位：百万円)

種 類		前事業年度 (平成25年 3月31日)			当中間会計期間 (平成25年 9月30日)		
		貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	公 社 債	12,524	12,421	102	14,303	14,229	73
	株 式	1,251	729	522	1,404	729	674
	小 計	13,775	13,151	624	15,707	14,958	748
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	公 社 債	1,204	1,212	△ 8	8,782	8,794	△ 11
	そ の 他	174	174	—	2,004	2,004	—
	小 計	1,378	1,387	△ 8	10,787	10,799	△ 11
合 計	15,154	14,538	616	26,494	25,758	736	

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	27,370	29,775
資本金又は基金等	19,507	21,355
価格変動準備金	80	90
危険準備金	63	68
異常危険準備金	7,164	7,598
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	554	662
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6}$	10,855	10,881
一般保険リスク (R ₁)	9,865	9,867
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	-	-
予定利率リスク (R ₃)	67	72
資産運用リスク (R ₄)	485	678
経営管理リスク (R ₅)	331	337
巨大災害リスク (R ₆)	643	647
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	504.2 %	547.2 %

注. 「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン) および第87条(単体リスク) ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の見積を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の見積を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の見積を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ①保険引受上の危険 (一般保険リスク) : 保険事故の発生率等が通常の見積を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く)
 - (第三分野保険の保険リスク)
 - ②予定利率上の危険 (予定利率リスク) : 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - ③資産運用上の危険 (資産運用リスク) : 保有する有価証券等の資産の価格が通常の見積を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - ④経営管理上の危険 (経営管理リスク) : 業務の運営上通常の見積を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
 - ⑤巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク) : 通常の見積を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(単体ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。